

Kurashiki Sakuyo University
Sakuyo Junior College of Music

教員採用試験

公立保育士・幼稚園教諭採用試験



平成30年4月採用

76名 合格!!

合格者の声

(平成29年11月24日現在)

くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学

合格者の声

小学校教諭

満6歳から12歳の子どもの成長に携わる
幸せとやりがいを感じることができる仕事です。

計20名合格!!

VOICE 2

小学校・特別支援学校コース
上田 桃子さん
岡山県立笠岡高等学校出身



岡山県(小学校教諭)

**子どもと全力でかかわれる
教師を目指しています**

教師の魅力は、子どもの成長を間近で見られるところだと思います。大学1年生から学童保育でずっと子どもとかかわっていますが、全力で向き合うように心掛けてきました。採用試験対策では、先生方に教養や教科、模擬授業に面接などを見ていただき、友達と一緒に勉強しました。後輩たちにも、夢に向かって頑張ってもらいたいです。

VOICE 4

小学校・特別支援学校コース
窪田 真衣さん
岡山県立総社高等学校出身



岡山県(小学校教諭)

**授業以外のことも、楽しみながら挑戦し、
経験を積むことが大事です**

近くの小学校と特別支援学校でのボランティアやアルバイトに積極的に取り組みました。私の場合、子どもへの対応力が身につくなど、どちらもやってよかったと思っています。目指す教師像は、子どもたちに安心感を与えられる教師です。子どもの言葉を温かく受けとめ、「学校が楽しい」と安心して笑顔になるように、これからも経験を重ね、努力していきます。

VOICE 6

小学校・特別支援学校コース
森田 菜緒さん
岡山県立笠岡高等学校出身



岡山県(小学校教諭)

**子どものそれぞれの気持ちに向き合い、
支える教員を目指しています**

ボランティア先では、それぞれ違う子どもの気持ちに、どう向き合ったら支えられるのか、先生や子どもの動きを観察。不安でいっぱいだった採用試験勉強は、先生方から面接対策的確なアドバイスをもらったり、たわいのない会話から魅力を引き出してもらったりしました。教師になる、という強い気持ちを忘れないことで乗り越えました。

VOICE 1

小学校・特別支援学校コース
出原 歩さん
岡山県立井原高等学校出身



岡山市(小学校教諭)

**現役教員の勉強会にも参加。
現場の生の意見を聞ける機会です**

将来は子ども一人ひとりに寄り添い、一人ひとりの学力をつけることができる教員を目指しています。よりよい教師になるために、子どもとかかわるボランティアに参加したり、現職の先生方に交えてもらって勉強会に参加したりしました。諦めることなく謙虚に、素直に頑張る大切さを改めて感じました。

VOICE 3

小学校・特別支援学校コース
岡田 稔さん
岡山県立倉敷青陵高等学校出身



岡山県(小学校教諭)

**2次試験以降は仲間と
力を合わせる合格のカギです**

3年生からコツコツ勉強を始め、大学で開講する採用試験対策講座は極力参加しました。面接や模擬授業がある二次試験対策は、仲間と勉強。予約すればいつでも面接してくれる先生方の面接サポートは助かりました。作陽の先生はとても優しいので、迷ったり悩んだりするときは、相談することをおすすめします。

VOICE 5

小学校・特別支援学校コース
新田 郁未さん
徳島県立徳島北高等学校出身



岡山県/徳島県(小学校教諭)

**子どものSOSに気づき、
活躍できるクラスづくりをしたいです**

小学校ボランティアで出会った先生から、児童への支援やかかわり方を教えていただきました。採用試験を終えて一番大切だと思ったのは、「先生になりたい」という気持ち。「こんな先生になる!」をかねるため、苦しくても頑張ろうと思えました。具体的なイメージと、気持ちを強く持つことが大切だと思います。

VOICE 7

小学校・特別支援学校コース
和田 琴音さん
大分県立中津南高等学校出身



横浜市/岡山県(小学校教諭)

**児童から頼りにされる先生を
目指して頑張ります**

教科の学習、教養は採用試験対策講座を受講。面接対策や模擬授業は個別に先生をお願いして見てもらいました。採用試験合格までは、正直とても大変でした。最後まで頑張れたのは、周りで頑張っている友達がいたから。心が折れそうな時は先生が勇気づけてくれました。周りの友達や先生と乗り越えた採用試験でした。

VOICE 8

小学校・特別支援学校コース
石橋 亮さん
広島県立大門高等学校出身



広島県(小学校教諭)

**4年間、学童保育のアルバイトに
積極的に取り組みました**

学童保育でのアルバイトでは、子どもの様子や気づき、先生方の指導技術、自分のかかわり方のよかった点、反省点など、いろんなことを学びました。採用試験は、仲間と励まし合い、高め合うことで乗り越えられたと思います。気分転換をすることも大事です。「教師になりたい!」と意志をしっかりと持って4年間学ぶことで夢は叶います。

VOICE 10

小学校・特別支援学校コース
石川 都子さん
島根県立大田高等学校出身



島根県(小学校教諭)

**仲間とメリハリよく勉強すると
楽しみながら試験対策できました**

ボランティア活動や教育実習、普段の講義では、子どもたちの「わかった!」や「楽しい!」「もっと勉強したい!」が聞ける授業ができるように、研究し実践してきました。合格までの道のりは、同じ目標を持つ仲間と、授業を見せ合うことで自分らしい授業を掴み、暗記物は問題を出し合い、仲間とともに歩きました。

特別支援学校教諭

障害のある子どもたちを対象に
一人ひとりに応じた教育を行います。

計13名合格!!

VOICE 12

小学校・特別支援学校コース
中村 実花さん
岡山県立津山東高等学校出身



岡山県(特別支援学校教諭)

**作陽をよく知らないまま入学した4年前。
今は「作陽でよかった」と思っています**

2年の後期から、先生に空きコマを利用した勉強会をお願いしました。「やる時はやる」と決めてコツコツ努力をする一方、友達と息抜きもしていました。入学当初は不安しかありませんでしたが、先生や仲間を支えられ乗り越えられました。言葉以外でも、表情や態度、視線などすべての動作から、子どもの気持ちを受けとめられる先生になりたいです。

VOICE 9

小学校・特別支援学校コース
兼崎 美玖さん
広島県立福山葦陽高等学校出身



広島県(小学校教諭)

**仲間と取り組むことで
辛いと思う時間は少なかったです**

終わってみるとあっという間でしたが、仲間と悩んだり、話したりすることがとても大事だったと思います。また、学部附属児童文化部「ぱれっと」の活動に積極的に取り組み、多くの仲間を支えてもらいました。4月から教師になる今、経験も知識ももっと増やしたいと感じています。日々学び続け、子どもの可能性や個性を伸ばしていける教師になりたいです。



VOICE 11

小学校・特別支援学校コース
澤田 史香さん
岡山県立総社高等学校出身



岡山県(特別支援学校教諭)

**2年生の時から、特別支援教育の
先生方に勉強会を開いてもらいました**

1年生の時から、ボランティアに参加していました。特別支援教育について勉強したことを実践し、個に応じた工夫の必要さも学びました。採用試験対策では、先生に勉強会を開いてもらったり、面接や模擬授業の指導をしてもらったりしました。仲間の姿を見て励みになったことも多く、一緒に頑張った仲間感謝しています。

VOICE 13

小学校・特別支援学校コース
原田 和美さん
広島県立大門高等学校出身



岡山県(特別支援学校教諭)

**積極的に参加したボランティアでは、
心強い現場の先生たちと出会えました**

特別支援学校や小学校でのボランティア活動で、知識と実践をつなぐことができ、自分自身と子どもとかかわり方を模索しながら身につけました。実際に子どもと接し、子どもたちにどんなことが必要か考え、研究することは大事だと思っています。現場では、先生方に指導の仕方を教えてもらうこともあり、多くの学びになりました。

VOICE 14 現役合格

小学校・特別支援学校コース
矢延 花奈子さん
 岡山県立総社高等学校出身
 岡山県(特別支援学校教諭)

「先生になる!」という強い気持ちで、試験勉強のモチベーションでした

子どもたちの気持ちにしっかりと寄り添って、よりよい支援ができる教員になることが目標です。特別支援学校や特別支援学級、余暇支援同好会「ピークル」など、いろんなことに積極的に挑戦して、自分自身の支援の幅を広げられるように普段から努力をしています。採用試験勉強は苦しい日々でしたが、「先生になる!」と強い気持ちで頑張りました。

VOICE 16 現役合格

小学校・特別支援学校コース
大森 春風さん
 愛媛県立野村高等学校出身
 愛媛県/岡山県(特別支援学校教諭)

いろんなことに挑戦して、自分のよさを発見することも大事です

私の場合は、周りのペースに流されてしまうときと勉強できないので、自分のペースで勉強することを意識して取り組みました。また積極的にボランティアに参加し、いろいろな特性の児童・生徒に一人ひとりに応じた支援を学びました。採用試験までに、たくさんチャレンジして、自分のよさを発見できれば、強くなれると思います。

VOICE 18 現役合格

小学校・特別支援学校コース
竹尾 明莉さん
 大分県立中津南高等学校出身
 大分県/岡山県(特別支援学校教諭)

なりたい教師像に近づくように子どもとかかわる活動をたくさんしました

一次試験の勉強がとて大変でした。勉強しても常に不安で、知識が身についているという自信が持てませんでした。でも、漠然としていたものが、勉強したり練習したりしていると明確なものになっていきました。また専門的知識を深めるだけでなく、ボランティア活動や行動・学習支援活動「ぼちぼち」など、子どもとかかわる機会を多く持ちました。

公立保育士・幼稚園教諭・保育教諭

乳児から小学校入学前までの子どもを対象に、保育または幼児教育を行います。

計**28**名合格!!

VOICE 15 現役合格

小学校・特別支援学校コース
渡邊 真由さん
 香川県立坂出高等学校出身
 香川県(特別支援学校教諭)

ボランティアや教育実習の現場では、教員の仕事の魅力を何度も感じました

ボランティアや教育実習での子どもたちや先生方との出会いを通じて、感じたことや学んだことは常に記録しました。専門的なことを学ぶ中で、自分の強みや教職のすばらしさ、子どもの成長に寄り添える喜びなどを見つけることができました。子ども一人ひとりの成長を温かくサポートできる教員になれるよう、これからも力をつけていきたいです。

VOICE 17 現役合格

小学校・特別支援学校コース
桑名 慎太郎さん
 長崎県 海星高等学校出身
 長崎県(特別支援学校教諭)

たくさん子どもとかかわると、先生になりたいという気持ちが強くなります

不安だらけでしたが、仲間や先生のおかげで合格できたと思います。大変な時は仲間や先生を頼り、絆も今まで以上に深まりました。これからの目標は、子どもの「できた!」という気持ちを増やせる教師になること。特に特別支援学校の子供たちは成功経験が少ないので、いろんなことに挑戦させ、「できた!」という気持ちを一緒に感じたいです。



VOICE 19 現役合格

保育園・幼稚園コース
岩田 朋晃さん
 岡山県立新見高等学校出身
 岡山県矢掛町(保育士)
 岡山県吉備中央町(保育士・幼稚園教諭)

特に苦手な分野に関しては、自主練習を欠かしていませんでした

採用試験対策では、苦手な分野(ピアノや造形)に特に力を入れて自主練習をしたり、教養の講座を積極的に受講したりしました。また、サークルの部長として人をまとめたり、協力したりした経験も、将来にきっと役立つと思っています。自分を信じてコツコツ努力を積み重ねたことで、合格したときの達成感は大きかったです。

VOICE 20 現役合格

保育園・幼稚園コース
風早 春佳さん
 岡山県立総社高等学校出身
 岡山県吉備中央町(保育士・幼稚園教諭)
 広島県広島市(保育士)

保護者の方や地域の方と連携した子育て支援のサポートを行うことが夢です

子ども一人ひとりに合わせた、丁寧なかかわりができる保育者を目指しています。保育所や幼稚園でのボランティアやインターンシップで実際に子どもとかかわることを大切にしました。採用試験は、自治体によって試験内容が異なるので不安になることもありましたが、一緒に頑張る仲間や先生方のサポートが原動力になり、最後まで頑張ることができました。

VOICE 22 現役合格

保育園・幼稚園コース
栗栖 雄太さん
 島根県立浜田高等学校出身
 岡山県瀬戸内市(保育士・幼稚園教諭)
 岡山県吉備中央町(保育士・幼稚園教諭)

全く弾けなかったピアノも、コツコツと努力をして上達しました

入学当初はピアノが全く弾けず困っていましたが、熱心なレッスンのおかげで少しずつ上達しました。苦手なことも諦めず、コツコツと努力することが大切だと感じました。また、保育園や幼稚園での実習やボランティアで、現場で働く先生から生の声を聞き、より幼稚園教諭を志す気持ちが高まりました。子どもの個性を伸ばせる幼稚園教諭になりたいです。

VOICE 24 現役合格

保育園・幼稚園コース
田中 有紗さん
 岡山県 おかや山陽高等学校出身
 岡山県矢掛町(保育士)

児童文化部「ぱれっと」の活動で、人前で表現できるようになりました

児童文化部「ぱれっと」で、子どもたちの前で人形劇や手遊びを何度も披露しました。活動を通して表現力を身につけました。採用試験を終えて感じたのは1年生からの積み重ねがとても大切だということです。将来は子どもの気持ちに寄り添うことができる保育士が目標です。普段の生活でも、相手の表情から、今どのような気持ちでいるのか、考えるようにしています。

VOICE 26 現役合格

保育園・幼稚園コース
綱澤 秀真さん
 岡山県立岡山南高等学校出身
 岡山県赤磐市(保育士・幼稚園教諭)

公正・公平な保育者を目指し、もの見方や行動を普段の生活でも意識しています

採用試験では、論作文、ピアノ、集団討論などで多角的に人間性や能力を判断されます。やれることをしっかりとこなすことを意識し、保育園のボランティアやアルバイトをしたり、教養の講座を受講したりしました。できないことがあっても諦めず、つらいときには友達や先生に頼ることで継続して頑張ることができました。

VOICE 21 現役合格

保育園・幼稚園コース
金田 滯さん
 鳥取県立境高等学校出身
 岡山県吉備中央町(保育士・幼稚園教諭)

試験勉強や実技試験はたくさんの人が支えに。ひとりでは乗り越えられませんでした

長く続けている保育所での週一回のボランティアでは、子どもや保護者に積極的にかかわるように心掛けています。作陽は現場経験豊富な先生が多いので、たくさんの知識や技能が身につきました。また、実技試験があるピアノは毎日練習するようにしていました。長期戦の試験勉強や実技対策を乗り越えられたのは、先生や友達が助けてくれたからだと思います。

VOICE 23 現役合格

保育園・幼稚園コース
高谷 真弓さん
 岡山県立総社高等学校出身
 岡山県総社市(幼稚園教諭・保育教諭)
 岡山県高梁市(保育士・幼稚園教諭・保育教諭)

子どもたちの保育園・幼稚園生活が一生の思い出に残ってほしいと思っています

子どもたちの園生活が思い出に残るように、全力を尽くす教員になりたいです。そのために、ボランティアで子どもとふれあいながら、活動やかかわり方を直接学ぶことを積極的にしています。採用試験対策では、専門的知識は全般的に復習を繰り返し、教養はポイントを絞って勉強したり、弾き歌いのレパートリーを増やしたり。諦めないことが大切です。

VOICE 25 現役合格

保育園・幼稚園コース
丹原理沙さん
 岡山県立総社南高等学校出身
 岡山県吉備中央町(保育士・幼稚園教諭)

大学に入ってから始めたピアノの練習に力を入れました

大学での授業や実習を通して「幼稚園教諭になりたい」という気持ちが強くなりました。私は大学に入ってピアノを始めただけで、ピアノと弾き歌いの練習に積極的に取り組みました。何度も練習し、先生方にも見ていただいたおかげで、本番の実技試験では、緊張することなく臨むことができました。自分のできる精一杯のことができたと思います。

VOICE 27 現役合格

保育園・幼稚園コース
平田 沙也果さん
 岡山県立総社高等学校出身
 岡山県高梁市(保育士・保育教諭・幼稚園教諭)
 岡山県吉備中央町(保育士・幼稚園教諭)

特に力を入れたのは弾き歌いの練習。先生や友達が見てくれました

実習やボランティアで子どもとかかわるうちに、「先生になりたい」という気持ちが強くなりました。試験対策で特に力を入れたのは、弾き歌いです。子どもの顔を見ながら歌う余裕ができるくらい、練習を重ねました。弾き歌いは、「楽しい!」気持ちを子どもと共有できるので、さらに練習して力をつけたいです。

VOICE 28 現役合格

保育園・幼稚園コース
虫明 悠里さん
岡山県立総社高等学校出身
岡山県吉備中央町(保育士・幼稚園教諭)

目標が同じ友達と、勉強したり励まし合ったりして乗り越えました

子どもたちと一緒に活動を楽しむことを大切にする保育士、幼稚園教諭になりたいと思っています。そのために、ボランティアに行って子どもと実際にかかわったり、先生方の子どものかかわり方を学んだりしています。採用試験対策講座をたくさん受けましたが、あまり勉強が得意でない私は、友達と励まし合うことで頑張ることができました。

VOICE 30 現役合格

保育園・幼稚園コース
山本 真琴さん
岡山県 金光学園高等学校出身
広島県三原市(保育士・幼稚園教諭・保育教諭)

ボランティアでは、子どもや先生の姿から勉強することが多かったです

ボランティアで子どもと触れ合い、子どもの発達を目で見て学んだり、現場で働く先生から「子どもと接する以外の仕事」を知ろうと意識しました。実際の現場を見て、子どもはもちろん、保護者の方の信頼を得られるような保育者が目指す保育者像になりました。保護者支援について、今のうちにしっかり学びたいと思っています。

VOICE 32 現役合格

保育園・幼稚園コース
谷岡 拓さん
愛媛県立野村高等学校出身
愛媛県上島町(保育士)

苦手な面接練習を念入りにしたことで、本番では落ち着いて、楽しく話せました

受験する市町村の試験について、過去問題から対策を行ったり、苦手な面接と弾き歌いの練習を念入りに行ったりしました。試験では、落ち着いて話すことができるなど、自分が対策をしたことが力となって活かすことができ、とても嬉しかったです。「先生になる!」と決めて頑張る中で出会った皆さんの人たちが、支えになりました。



VOICE 29 現役合格

保育園・幼稚園コース
大石 由貴さん
広島県立呉宮原高等学校出身
広島県江田島市(保育士)

試験対策講座を上手に活用することで、勉強を続けることができました

一般教養や専門科目、実技の対策をしました。勉強を続けることはとても大変でしたが、仲間と一緒に頑張ることができました。幼稚園でのボランティアでも感じましたが、子どもだけでなく保護者にも信頼してもらえるような保育士を目指して頑張りたいと思っています。

VOICE 31 現役合格

保育園・幼稚園コース
有友 南美さん
愛媛県立大洲高等学校出身
愛媛県大洲市(保育士・幼稚園教諭)
愛媛県内子町(保育士)

「いつも通りの力」が本番で出せることを目指して、力をつけようと準備をしました

保育所実習や幼稚園実習は岡山で行ったため、就職を希望している地元の市町村ではボランティアに行かせていただきました。現場の先生が子どもとかかわる姿を見ることが多く勉強になりました。採用試験までの準備期間は大変でしたが、作陽の先生方の丁寧な指導で、本番でも「いつも通りの力」が発揮できたと思います。

VOICE 33 現役合格

保育園・幼稚園コース
佐藤 晴花さん
山口県立長府高等学校出身
山口県山陽小野田市(保育士・幼稚園教諭)

スタートは早い方がよいです。ボランティアで実践力を身につけるようにしました

実践力を身につけることができるように、ボランティアに力を入れました。ボランティア先では子どもの行動で分からないことがあれば現場の先生方に積極的に聞くようにし、子どもの気持ちが汲みとれるように心を配りました。今まで何を頑張ってきたか、どのようなことを大切にしてきたか、そういうことが採用試験では問われるものだと思います。

合格者の声

計 **11** 名合格!!

中学校・高等学校教諭〈音楽〉
生徒たちの演奏技術の向上を目指すとともに音楽の素晴らしさを伝え、情操を育みます。

VOICE 34 現役合格

演奏芸術コース吹奏楽指導専修
堀川 希美さん
福岡県立北筑高等学校出身
埼玉県(中学校教諭/音楽)

先生と二人三脚をしているような、熱心な指導が頑張る支えでした

演奏などの実技と、勉強の両立が難しいと1年生の時に感じたので、一コマコマの授業を大切にしました。分からないことがあればすぐに聞きに行き、空いている時間には先生の部屋で勉強し、先生と二人三脚で勉強しているような感覚でした。努力は裏切らないことを実感できました。中学校・高校の吹奏楽部の恩師のような先生になりたいです。

VOICE 35 現役合格

教育文化コース音楽教育専修
浦田 紗希さん
福岡県立北筑高等学校出身
神戸市(中学校・高校教諭/音楽)

たくさんの経験をしたからこそ、目指せる教員像に近づけそうです

筆記試験対策は何度も問題を解き、2次試験対策ではピアノや声楽の先生のレッスンを受講。先生方の熱心な指導のおかげで自信を持って受験することができました。この4年間、たくさんの演奏会を通して、失敗や苦勞、そして成功の喜びを仲間と分かち合ってきました。いろんな経験をしたからこそ、大切なことを見失わない心ある教員になりたいと思っています。

VOICE 36 合格

音楽教育学科吹奏楽指導専修 卒業
(現：演奏芸術コース吹奏楽指導専修)
糸山 桃子さん
福岡県立春日高等学校出身
福岡市(中学校教諭/音楽)

授業や部活動など、生徒とのかかわる毎日は勉強になっています

中学校や高校の恩師のように、大好きな吹奏楽の魅力や音楽の楽しさを、より多くの子どもたちに伝えたいと、教員を志すようになりました。教育現場で働く今、授業や部活動指導など、生徒とかかわる毎日が、目指す教師像に向けた勉強です。在学中の「吹奏楽指導法」などの授業や、実践的な吹奏楽やマーチングの課外活動は、今の私の財産になっています。

VOICE 37 合格

音楽学科管楽器専修 卒業
(現：演奏芸術コース管楽器専修)
土居 郁来さん
愛媛県立宇和高等学校出身
愛媛県(中学校教諭/音楽)

恩師のように、子どもたちに音楽の楽しさを伝えたいという気持ちが原動力です

在学中は、学年を重ねるごとに濃くなる授業内容で、教職の基本的な部分や音楽の専門性を身につけることができました。実際に現場に出て感じたのは、理想と現実のギャップ。その溝を埋めたのは、「恩師のような先生になりたい」という初心の気持ちです。どんな授業がしたいか、どう生徒とかかわりたいか、明確にしておくことが自分の力になります。

合格者の声

計 **4** 名合格!!

栄養教諭・家庭科教諭
栄養教諭は、給食室管理、献立作成など給食にかかわる業務と食育などを行います。家庭科教諭は、中学校、高等学校で家庭科の授業を行います。

VOICE 38 現役合格

現代食文化学科
中畑 亜弥香さん
北海道滝川西高等学校出身
北海道/埼玉県(栄養教諭)

フォローアップ講座は、先輩栄養教諭の話が聞けるのでおすすめです

採用試験対策で参加したフォローアップ講座では、実際に栄養教諭として働く先輩や先生の話の聞いたり、集団討議の練習をしたりしました。授業などでは子どもとかかわる時間が少ないため、子どもとかかわるアルバイトを積極的にしました。もっと早くから勉強しておけばよかったと思うこともありましたが、「栄養教諭になりたい」という気持ちで諦めずに頑張りました。

VOICE 39 合格

現代食文化学科 卒業
吉田 百合香さん
香川県立観音寺第一高等学校出身
香川県(中学校教諭/家庭)

やりたいこと・学びたいことは全力で。経験を糧にしています

作陽へは、栄養士と製菓衛生師を目標に入学しましたが、教えるやりがいや授業を組み立てる面白さから、家庭科教諭を目指すようになりました。学生時代は、学生会など興味のある活動に積極的に挑戦し、「欲張った」学生生活を送りましたが、教員になって、その経験に無駄なものはないと感じています。後輩のみなさんには、採用試験のための勉強はもとより、その先の目標の達成のために、学ぶ機会を得るように、いろんな挑戦をしてほしいです。